

ふたばっこだより

2026年6月 12日
No.1

ふたば園では、豊能町の自然の豊かさを感じられるように、さまざまな体験や活動を積み重ねてきました。今年度も生活やあそびの中で、「豊能町で育ってよかった」と思えるような活動を続けていきたいと考えています。保護者の皆さまにも子どもたちが豊能町の自然をどのように楽しんでいるのかをお知らせするために“ふたばっこだより”を発行しています。

お家でお子さんの話を聞きながら、おたよりを読んでくださいね。

ふたば園は地域の方のご厚意でお借りしている畑が木代にあります。呼び名は『ふたばファーム』です！畑では毎年、ボランティアで来てくださっている地域のサポーターの方々にお手伝いいただきながら、玉ねぎやさつまいもを育てています。

5月18日（月）には幼児クラスでさつま芋の苗植えをしました。3歳児は『ふたばファーム』まで初めての遠出の散歩となりましたが、お兄さんお姉さんと手をつなぎ、私たちもびっくりしたくらい上手に歩いていました。みんなサポーターさんの話を見て聞いて、苗に生えている細くて短い根っこを土の中にそーっと植えペットボトルで水やりをしました。秋の収穫が今から楽しみです。

6月5日（金）には昨年度植えた玉ねぎの収穫をしました。どれが一番大きいか、よく探して抜く子ども、抜きやすそうな小ぶりの玉ねぎを探している子ども、手当たり次第に抜いていく子ども。様々な姿が見られ、みんな楽しそうでした。

大小たくさんの玉ねぎを収穫して大喜びの子どもたち、帰り道では「どんなお料理にして食べる？」と話しながら帰りました。



土も水もそーっと、
そーっとかけました。



手をつないで出発。
サポーターさんの話をよく聞いて上手に
抜いたよ



大収穫にニコニコ笑顔の子ども達。サポーターさんありがとうございました。

くま組はもうひと頑張り。
玉ねぎを抜いたあとの畝を
耕して帰りました。

